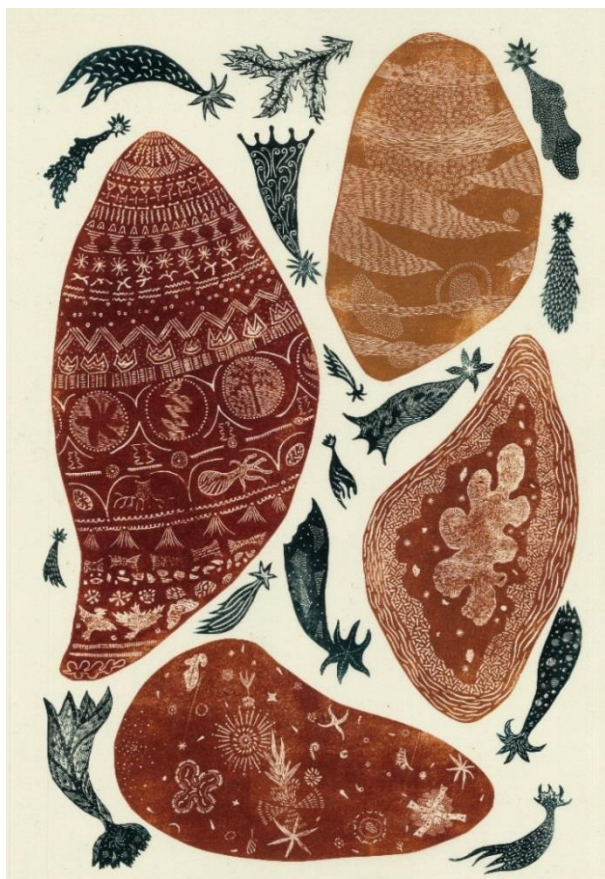




① 《きのおくのきおく》



② 《町田芹ヶ谷えごのき縁起》



③ 《きおくのおくのき》
3点とも2019年、作家蔵

2019年7月6日(土)ー9月23日(月・祝)

町田市立国際版画美術館



2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、若手アーティストが町田に取材した作品を発表する展覧会シリーズ「インプリントまちだ」の第三弾として、田中彰（たなか・しょう）を招へいします。

自然と人の関わりを木版画で表現してきた田中は、町田で「木と人が築いてきた関係性」に注目。展覧会に先立って、当館が位置する芹ヶ谷公園の再整備で伐採予定だった「エゴノキ」を、作家とその活動に共鳴するさまざまな専門家の力を借りて根から丁寧に掘り起こしました。



子供たちが木登りを楽しんだエゴノキから切り出した版木には、作家が町田の水源などの取材から得たイメージが刻まれていきます。「きのおくのきおく きおくのおくのき」に耳を澄ませて作られた作品は、一本の木が積み重ねた年月と、人と木との出会いを包み込み、新たな縁を結んでいくことになるでしょう。

展覧会では田中のこれまでの作品も紹介。印刷の歴史を追体験して生まれた作品や、「生産地から私たちのもとへと旅する樹木」としてのコーヒーへの関心から世界を巡って制作した作品群、約150点が一堂に会します。



作家がエゴノキと対峙して生み出した新作を発表するとともに、エントランスホール内の特設スタジオにて会期を通じて滞在制作する《町田芹ヶ谷えごのき縁起絵巻》を参加者とともに作り上げます。



④



⑤



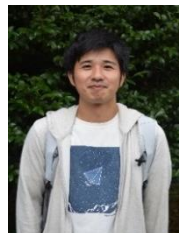
⑥



⑦

エゴノキの掘り起こし、製材、新作の制作風景

田中彰 Tanaka Sho [版画家]



1988年 岐阜県生まれ
2013年 武蔵野美術大学油絵学科版画専攻卒業
2015年 武蔵野美術大学大学院版画コース修了
現在、茨城県在住

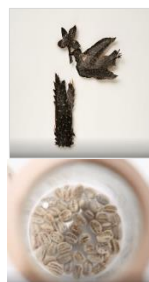
主な個展、グループ展、滞在制作

- 2016年・「樹について」
（個展、三菱一号館美術館歴史資料室、東京）
- 2017年・project N 67田中彰個展「木に人を接ぐ」 [1]
（個展、東京オペラシティアートギャラリー4Fコリドール、東京）
- ・アーティストインミュージアム2017AiM [2]
（滞在制作、岐阜県美術館、岐阜）
- ・「無機が有機になるとき」（個展、WATERMARK arts & crafts、東京）
- 2018年・「旅する木」（個展、GALLERY YUKI-SIS、東京）
- ・田中彰 作品展（個展、ギャラリーアートグラフ、名古屋）
- ・Reservoir Kop（i 個展、NADiff Window Gallery、東京）
- ・Travelers（グループ展、MAHO KUBOTA GALLERY、東京）[3]

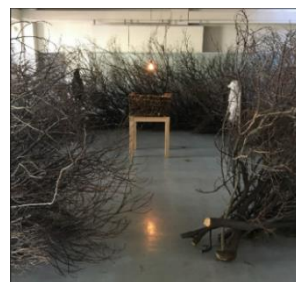
受賞歴

- 2015年・アートアワードトーキョー丸の内2015 今村有策賞、三菱地所賞
- ・第14回南島原市セミナーヨ現代版画展 南島原市長賞

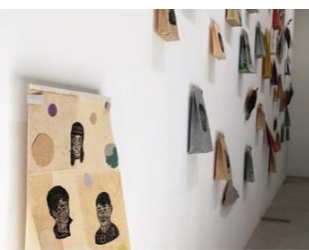
過去の展示風景



[1]



[2]



[3]

関連イベント（予定）

版画には、美術として、また複数性を活かしたメディアとしての2つの側面があります。本展では展示室内を前者、エントランスホールの特設スタジオを後者の実践の場とします。

町田版画運動 版画でくみあげる 町と人のみなもと



このイベントでは、作家が美術館の中で新作《町田芹ヶ谷えごのき縁起絵巻》を滞在制作し、来館者と共同で木版画の彫りや摺りを行い、会期末に発表会を行います。発表会のお知らせは参加者とともに木版画ポスターを摺って配ります。小さな印刷所でもある館内の特設スタジオを水源として、町田で版画のムーブメントを起こしましょう。材料、道具の用意、制作経験は必要ありません。版画が持つ力で町田の魅力を一緒に汲みあげませんか。

日 時 7/12（金）から 9/15（日）までの 金・土・日曜日 13：00～16：30
ただし 7/13（土）・26（金）、9/7（土）・8（日）は開催なし
会 場 エントランスホール
特設スタジオ設計：植原雄一建築設計事務所

- 参加無料 ●随時ご参加いただけます。 ●所要時間目安：10～30分程度
- 一度に参加できるのは5名程度です。満員の場合、お待ちいただく場合があります。
- 電熱ペン、彫刻刀等を使用。 ●対象年齢：10歳以上 ●ゲスト参加予定あり。
- 活動詳細は随時当館HP、公式ツイッターで更新します。

『町田芹ヶ谷えごのき縁起』発表会

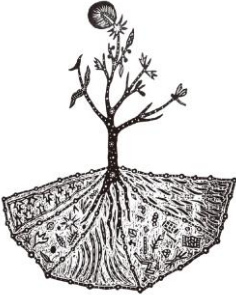
上記イベントで制作した作品や取材スケッチと、町田市立町田第二小学校との連携授業で制作した作品が展示室に勢ぞろいします。



日 時 9/21（土）～23（月・祝）
会 場 企画展示室2
●観覧券をご用意のうえ、ご覧ください。

展覧会概要

展覧会名
「インプリントまちだ展2019
ー田中彰 町田芹ヶ谷えごのき縁起」



会 期 2019年7月6日（土）から 9月23日（月・祝）
月曜休館、ただし7月15日、8月12日、9月16日、23日（月祝）は開館、翌火曜日7月16日、8月13日、9月17日休館

平 日 10:00～17:00（入館は16:30まで）
土・日・祝日 10:00～17:30（入館は17:00まで）

入場料金 一般 800（600）円／大学・高校生と65歳以上 400（300）円
／中学生以下は無料

- ・上記観覧料で「畦地梅太郎 わたしの山男」もご覧いただけます。
- ・（ ）内は20名以上の団体料金
- ・身体障がい者手帳、愛の手帳（療育手帳）または精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方と付き添いの方1名は半額
- ・展覧会初日7/6（土）は入場無料

会 場 町田市立国際版画美術館 企画展示室2

助 成 一般財団法人地域創造、公益財団法人朝日新聞文化財団

協 力 奥野谷浜産業株式会社、株式会社上林製材所、せりがや冒険遊び場（NPO法人子ども広場あそべこどもたち）、フジダン株式会社

トークイベント

出 演 田中彰・時里二郎〔詩人〕・柄澤齊〔版画家〕
司 会 町村悠香〔本展担当学芸員〕
日 時 9/8（日） 15：00～16：30
会 場 講堂
●先着100名（申込不要）
●参加無料。ただし当日有効観覧券が必要です。

アーティストトーク

日 時 8/12（月・振休） 14：00～（60分程度）
●観覧券をご用意のうえ、2階企画展示室2入口にお集まりください。

担当学芸員によるギャラリートーク

日 時 7/20（土）、8/17（土）
各 日 14：00～（30分程度）
●観覧券をご用意のうえ、2階企画展示室2入口にお集まりください。

ポップアップストア

作家によるオリジナルグッズをはじめ、関連グッズの販売を日時限定で行います。
日 時 8/12（月・振休）、9/23（月・祝）
各 日 10：00～17：30
協 力 ミセルくらしPUNTO

プロムナード・コンサート

演 奏 玉川大学、桜美林大学
日 時 9/7（土）13：00～、15：00～（各回30分程度）
会 場 エントランスホール
●どなたでもご鑑賞いただけます。
●座席の用意はございません。

いずれも詳細は当館HPと公式ツイッターをご覧ください。

プレス対応日のご案内

下記日時で取材を受け付け、作家のご紹介をします。
日 時 2019年7月6日（土）13：00-16：00
前日15時までに担当学芸員にご連絡ください。

画像データ・プレゼント用招待券のお問合せは下記まで

件名に【インプリントまちだ展広報】とご記入の上、①～⑦でご希望の画像をメールでお知らせください。

問合せ先

町田市立国際版画美術館 学芸係
担当／町村悠香（まちむら・はるか）
〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1
Tel. 042-726-0860 Fax 042-726-2840
E-mail bunsपो040_04@city.machida.tokyo.jp

公式HP <http://hanga-museum.jp/>
公式ツイッター @machida_hanbi

同時開催

企画展示室1

「畦地梅太郎 わたしの山男」

常設展示室

「若き畦地梅太郎の仲間たち
ー1930-40年代の日本版画」

6月26日（水）～9月23日（月・祝）

* 常設展は入場料無料

畦地梅太郎《山の家族》 1975年

